



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月26日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4832 URL <https://www.jfe-systems.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大木 哲夫  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高橋 学 (TEL) (03) 5418-2400  
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	30,799	13.5	4,046	45.6	4,067	45.0	2,704	46.9
2023年3月期第2四半期	27,133	12.1	2,779	13.1	2,804	13.1	1,840	13.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,784百万円(49.4%) 2023年3月期第2四半期 1,863百万円(16.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	172.15	—
2023年3月期第2四半期	117.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	44,997	28,612	61.6
2023年3月期	42,557	26,778	60.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 27,704百万円 2023年3月期 25,883百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	57.00	97.00
2024年3月期	—	64.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	54.00	118.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 54円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,300	8.5	6,955	11.3	7,000	11.4	4,730	9.4	301.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 税金費用の計算は見積りに基づく方法によっております。詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	15,706,000株	2023年3月期	15,706,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,067株	2023年3月期	1,023株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	15,704,972株	2023年3月期2Q	15,704,977株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)における我が国経済は、物価上昇、世界的な金融引き締めに伴う影響等が景気を下押しする懸念があるものの、雇用・所得環境が改善するなど、景気は穏やかな回復が続くことが想定されます。情報サービス業界におきましては、企業のDX推進や働き方改革への取り組みに関連し、競争力強化・生産性向上を目的とした情報システム投資は堅調に推移しております。

このような事業環境の下、当社グループは、2022~2024年度の3か年の中期経営計画の2年目となる本年も、「製鉄所システムリフレッシュ本格化への対応」、「ソリューションビジネスの拡大・深化」、「自社プロダクトの強みの最大化」、「新技術の蓄積・活用による顧客との連携」、「クラウド・セキュリティ事業の強化・拡大」、「JFEグループのDX実績をもとにしたDX新規ビジネスの拡大」などの重要テーマの推進を継続しております。「ソリューションビジネスの拡大・深化」においては、2023年6月、自社開発したSIDEROS®会計テンプレートを活用したDynamics 365 Financeの導入実績を日本マイクロソフト株式会社に高く評価され、「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 2023」において、「Dynamics 365 Finance アワード」を受賞いたしました。この賞は、マイクロソフト パートナーネットワークに参加する1万を超える日本のパートナー企業から、特に優れた実績を築き上げ、お客様からの厚い信頼を獲得した企業に授与されるものです。当社は、今後もこの受賞で評価された豊富な実績と技術力を活かし、多彩なサービスをお客様に提供してまいります。

また、当社は、2023年9月に設立40周年を迎えました。5月に発表したパーパスを含む企業理念を軸に、当社の「企業価値」を生み出す資産である「5つのブランド価値」を紐解いた、設立40周年記念サイト「Brand History of 40th 1983 - 2023 未来につながるご縁」を公開するとともに、今後、様々な媒体への広報を通じて当社のブランド価値の向上につなげてまいります。(https://www.jfe-systems.com/about/40th/index.html)

当第2四半期連結累計期間の営業成績につきましては、鉄鋼部門の製鉄所システムリフレッシュを中心に、各部門の事業が堅調に推移したことにより、連結売上高は前年同四半期比3,666百万円(13.5%)増の30,799百万円、営業利益は前年同四半期比1,266百万円(45.6%)増の4,046百万円、経常利益は前年同四半期比1,263百万円(45.0%)増の4,067百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比864百万円(46.9%)増の2,704百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比2,440百万円増の44,997百万円となりました。このうち流動資産は、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加等の要因で前連結会計年度末比2,478百万円増の35,624百万円となりました。また、固定資産は、減価償却の進行等により前連結会計年度末比37百万円減の9,373百万円となりました。

一方負債合計は、未払法人税等、その他の増加等により前連結会計年度末比607百万円増の16,386百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を2,704百万円計上した一方、剰余金の配当を895百万円行ったこと等により、前連結会計年度末比1,833百万円増の28,612百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

JFEスチール株式会社向け製鉄所システムリフレッシュプロジェクトの更なる進展と一般顧客部門の堅調な事業環境を踏まえ、前回業績予想（2023年7月26日）に比べ通期の売上高予想を4,300百万円増の61,300百万円に変更いたしました。売上高の増加に加え開発生産性の向上等による収益寄与要因も見込まれることから、経常利益は900百万円増の7,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は580百万円の増の4,730百万円と予想しております。

<2024年3月期通期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）>

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	57,000	6,050	6,100	4,150	264.25
今回修正予想（B）	61,300	6,955	7,000	4,730	301.18
増減額（B－A）	4,300	905	900	580	――
増減率（%）	7.5	15.0	14.8	14.0	――
（参考）前期実績（2023年3月期）	56,472	6,248	6,282	4,323	275.29

また、第2四半期累計期間の業績実績と通期業績予想を踏まえ、配当予想を以下の通り修正しております。

<2024年3月期配当予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）>

	年間配当額（円/株）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（2023年7月26日）	50.00 （普通配当 40.00） （記念配当 10.00）	52.00 （普通配当 52.00）	102.00 （普通配当 92.00） （記念配当 10.00）
今回修正予想	――	54.00 （普通配当 54.00）	118.00 （普通配当 108.00） （記念配当 10.00）
当期実績	64.00 （普通配当 54.00） （記念配当 10.00）	――	――
前期実績（2023年3月期）	40.00	57.00	97.00

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,043,092	5,494,404
受取手形、売掛金及び契約資産	13,126,709	14,047,252
商品	25,129	48,740
仕掛品	181,349	154,348
貯蔵品	36,331	37,393
預け金	13,950,000	13,950,000
その他	1,790,828	1,915,066
貸倒引当金	△6,948	△23,118
流動資産合計	33,146,490	35,624,084
固定資産		
有形固定資産	2,113,231	2,202,110
無形固定資産		
のれん	538,009	493,175
その他	2,416,160	2,297,106
無形固定資産合計	2,954,169	2,790,281
投資その他の資産		
その他	4,360,575	4,398,359
貸倒引当金	△17,340	△17,340
投資その他の資産合計	4,343,235	4,381,019
固定資産合計	9,410,636	9,373,410
資産合計	42,557,126	44,997,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,709,856	2,407,147
未払法人税等	1,149,444	1,429,208
受注損失引当金	150,991	35,220
製品保証引当金	12,800	111,209
その他	6,857,350	7,379,706
流動負債合計	10,880,441	11,362,490
固定負債		
退職給付に係る負債	4,139,712	4,165,238
その他	758,507	858,109
固定負債合計	4,898,218	5,023,347
負債合計	15,778,660	16,385,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,444	1,959,444
利益剰余金	21,687,281	23,495,724
自己株式	△1,055	△1,194
株主資本合計	25,036,627	26,844,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	741,966	766,353
退職給付に係る調整累計額	104,112	92,813
その他の包括利益累計額合計	846,078	859,166
非支配株主持分	895,762	907,561
純資産合計	26,778,466	28,611,657
負債純資産合計	42,557,126	44,997,494

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	27,132,547	30,799,012
売上原価	21,273,611	23,430,503
売上総利益	5,858,935	7,368,509
販売費及び一般管理費	3,079,516	3,322,861
営業利益	2,779,420	4,045,648
営業外収益		
受取利息	5,563	5,905
受取配当金	18,691	16,581
受取手数料	3,076	2,940
その他	910	1,504
営業外収益合計	28,240	26,929
営業外費用		
支払利息	1,697	1,615
固定資産除却損	1,773	3,024
その他	16	517
営業外費用合計	3,485	5,156
経常利益	2,804,174	4,067,421
税金等調整前四半期純利益	2,804,174	4,067,421
法人税等	898,842	1,296,238
四半期純利益	1,905,332	2,771,183
非支配株主に帰属する四半期純利益	65,470	67,556
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,839,862	2,703,627



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,905,332	2,771,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,395	24,296
退職給付に係る調整額	△6,714	△11,299
その他の包括利益合計	△42,109	12,998
四半期包括利益	1,863,223	2,784,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,797,614	2,716,715
非支配株主に係る四半期包括利益	65,609	67,465

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。